



梅雨の時期になり、天気が悪い日が続きますが子供たちの為に日々PTA 執行役員メンバーが島中学校の校長先生・教頭先生と共に話し合う様子を掲載させていただきます。

令和5年6月15日(木)のPTA 執行委員会の話題から記事にさせていただきました。今回の会議では、修学旅行・研修・体験(1年生・2年生・3年生)が終わり、先生方がどれだけ子供たちの安全の為に、考えているかよくわかりました。

残念ながら雨の影響で予定が変更になった学年がありましたが、

全員が無事に行事をおえケガもなく帰宅できましたので、良かったと思います。

さて今回の議題の中心は、「子供たちを安全に帰宅させるため、6月2日の大雨警報の時の改善点を踏まえた気象警報時の対応」に関して、それぞれの立場(中学校・保護者)からの意見交流を行いました。

中学校からは、

- ①気象状況をみながら、警報に切り替わる可能性の高い場合は休校とし、オンライン授業に切り替える
- ②校区の小学校と足並みを揃える必要がある

と、提案されました。先生方も、子供たちの安全を第一に考えて、PTA役員と意見交換をしていました。

警報発表時での保護者の方がお迎えとなった場合、保護者の方の安全が心配されます。そのためにも、早めの対応も検討する必要があると感じました。

今後は、台風が多くなる時期になりますので、安全にスムーズな対応をしていけるよう先生方と共に対応していきたいと思えます。